

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2016. 3. 22

下水道機構の『新技術情報』 第227号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

本日は、世界水の日(World Day for Water)の日です。

1992年の国連総会で決定し、1993年から実施されている国際デーの1つです。世界的な視点から水の大切さ、貴重さを地球の人々が見つめなおす日だそうです。しかし、ご存知の通り日本では、8月1日が「水の日」となっています。そのため、日本では「地球と水を考える日」となっているそうです。

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第227号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・3/10(木)に第346回技術サロンを開催しました
- ・4/14(木)の技術サロンは、東京都下水道局計画調整部計画課長 柳 雄(やなぎ つよし)氏をお迎えして開催します
- ・共同研究者を募集しています

■機構の動き

- ・今週は、3/25(金)平成27年度新技術研究感謝状贈呈式を開催します

■Tea Break

- ・結婚式(研究第一部 Nさんからの投稿です)

■まる子のゆいまーる♪

- ・今日のゆいまーるは、お休みしますm()m

■国からの情報

- ・3/18付下水道ホットインフォメーション

●3/10(木)に第 346 回技術サロンを開催しました

3月の技術サロンは、国土交通省 国土保全・水管理局下水道部 下水道事業課 企画専門官 本田 康秀氏をお迎えして開催しました。

今回のテーマは「改正下水道法を踏まえた事業執行支援の方策について」でした。本田氏は平成7年に建設省に入省され、以降、現国土交通省の業務に携わり、平成16年の内閣官房副調査官補（安全保障・危機管理担当）付内閣事務官、平成24年の横浜市環境創造局下水道事業調整課担当課長等を経て、平成26年に現職の企画専門官に着任されました。

講演内容は、JS法の改正による支援機能の拡充や、広域的な連携による協議会制度の創設、民間事業者との災害時維持修繕協定締結時の要件緩和など、平成27年に改正された下水道法及び関連法において示された地方公共団体等の事業執行を支援する制度等について、具体的な事例を交えながら詳しくご講演いただきました。また、これらの支援制度等を広く情報提供するための日本下水道協会と連携した取り組みについても併せてご説明いただきました。

●4/14(木)の技術サロンは、東京都下水道局計画調整部計画課長 柳 雄（やなぎつよし）氏をお迎えして開催します

テーマは「東京都下水道事業 経営計画2016について」です。

お申し込みはこちら→ <http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

●共同研究者を募集しています

下水道機構では、共同研究者を募集しています。

募集テーマは、「汚泥処理関連省エネ補機・技術」、「0D法の省エネ技術」、「中小規模の都市を対象にしたストックマネジメント等支援に関する手引き書の検討」の3件です。

※汚泥処理関連省エネ補機・技術に関する詳細はこちら⇒

<http://www.jiwet.or.jp/wp/wp-content/uploads/2016/02/c9570edbf17fc80ba328d572d367219a.pdf>

※0D法の省エネ技術に関する詳細はこちら⇒

<http://www.jiwet.or.jp/wp/wp-content/uploads/2016/02/ef447592cd8b8b0f3c359611eedc1c0c.pdf>

※中小規模の都市を対象にしたストックマネジメント等支援に関する手引き書の検討はこちら⇒

<http://www.jiwet.or.jp/wp/wp-content/uploads/2016/03/8d1142023e22eee49e9f6654d8f41c06.pdf>

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション（2016.3.18付 国からの最新情報です）

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局下水道部下水道事業課企画専門官 本田康秀

=====

★★★★★ ラインナップ ☆☆☆☆☆

- ミス日本「水の天使」の須藤櫻子さんが安倍昭恵首相夫人を表敬訪問【ミス日本コンテンツ事務局】
- 下水道事業のストック効果事例をとりまとめました【国土交通省】
- 第2回新たな雨水管理計画策定手法に関する調査検討会の開催について【国土交通省】

○国土交通省災害・防災情報 (<http://www.mlit.go.jp/saigai/index.html>)

=====

- ミス日本「水の天使」の須藤櫻子さんが安倍昭恵首相夫人を表敬訪問【ミス日本コンテンツ事務局】

3月17日、ミス日本「水の天使」須藤櫻子さんが、首相公邸にて安倍昭恵首相夫人を表敬訪問しました。ビストロ下水道の佐賀海苔※1を贈呈し、ビストロ下水道の取り組みを須藤さんよりご説明致しました。首相夫人はこの取り組みに大変興味を持った様子で、「まさに循環型社会！」と驚かれていました。さらにはマンホールサミット

※2にも興味を持たれ、マンホールカード※3を手に取り「これでクイズが出来そう」「集めたい」と話されていました。ミス日本「水の天使」はこれからも広くPR活動に従事してまいります！

※1 ビストロ下水道の佐賀海苔

佐賀市の下水処理場（佐賀市浄化センター）では、季節別の運転管理として、処理水の放流先の養殖業等に配慮し、冬季に下水処理水中の窒素濃度を上げ栄養塩を多く供給しています。「ビストロ下水道の佐賀海苔」は、同センターの放流先の水域で養殖されたもので、「口どけの良さと濃い旨味」、「広がる磯の香り」などをウリとして、売り出されています。

※2 「マンホールサミット 2016 東京」（3/19開催）の案内はこちら

→ <http://www.gk-p.jp/pdf/m-summit2016.pdf>

※3 マンホールカードの関連記事

マンホールカードはいかが？＝処理場、見学施設で無料配布ー下水道PRへ今春第1弾〈2/29 時事通信〉

→ <http://www.jiji.com/jc/zc?k=201602/2016022900203&g=soc>

- 下水道事業のストック効果事例をとりまとめました【国土交通省】

国土交通省では、インフラの本来機能として生産性や生活の質の向上をもたらす効果（いわゆる、ストック効果）を最大化し、ストック効果が高い事業へ重点的な投資が行えるよう各種取り組みを進めているところです。そこで、下水道事業のストック効果についても検討を進めるべく、1月から各地方公共団体の皆様にご協力いただき、全国の効果事例をとりまとめました。また、地方公共団体独自の取り組みとして、下水道事業のストック効果等を発信している事例についてもご紹介しています。下記のURLに掲載しておりますので、今後の下水道事業の理解促進等にお役立ていただけましたら幸いです。

→

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000420.html

●第2回新たな雨水管理計画策定手法に関する調査検討会の開催について【国土交通省】

国土交通省では、「新下水道ビジョン「循環のみち」の持続と進化」（平成26年7月公表）において打ち出された「既存ストックを活用した浸水対策」や、平成27年5月に改正された水防法、下水道法等に盛り込まれた「下水道による浸水対策を実施すべき区域の明確化」「官民連携による浸水対策」「水位等観測情報の通知及び周知」等の新たな考え方を水平展開するため、平成27年度に「新たな雨水管理計画策定手法に関する調査検討会」（委員長：東京大学大学院古米弘明教授）の助言の下、公募で選定させて頂いた都市を対象にフィージビリティスタディ（FS）を実施しています。

このたび、3月15日に第2回検討会を開催し、FS調査での知見等を踏まえ、新たな雨水管理に向けた各種ガイドライン（案）※1を提示しました。

本ガイドライン（案）は、①～③については今年度末、④～⑥については4月中を目処に公表の予定です。

※1：各種ガイドライン（案）

- ①「水位周知下水道制度に係る技術資料（案）」
- ②「内水浸水想定区域図作成マニュアル（案）」
- ③「下水道管きょ等における水位等観測を推進するための手引き（案）」
- ④「雨水管理総合計画策定ガイドライン（案）」
- ⑤「下水道浸水被害軽減総合計画策定マニュアル（案）」
- ⑥「官民連携した浸水対策の手引き（案）」

・H27FS調査の概要：

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000314.html

◆地産エネ 自治体の下水発電事業が拡大〈3/15 毎日新聞〉

<http://mainichi.jp/articles/20160307/org/00m/010/058000c>

◆妖怪も人間もマナー大事 鬼太郎マンホールで啓発〈3/15 東京新聞〉

<http://www.tokyo->

[np.co.jp/article/tokyo/list/201603/CK2016031502000170.html?ref=rank](http://www.tokyo-np.co.jp/article/tokyo/list/201603/CK2016031502000170.html?ref=rank)

◆高知市などマンホールカード作製 ご当地フタで観光振興も〈3/15 高知新聞〉

<http://www.kochinews.co.jp/?&nwSrl=353413&nwIW=1&nwVt=knd>

◆大阪市 ヤンゴン市で下水道管理に関する現地活動実施〈3/11 ミャンマーニュース〉

http://www.myanmar-news.asia/news_a0hUWCSp4A.html

◆印でトイレ導入調査へ 大成工業（米子）がJICA事業〈3/10 山陰中央新報〉

<http://www.sanin-chuo.co.jp/news/modules/news/article.php?storyid=557901260>

◆那覇市浸水防げ、地下に「雨水貯留施設」建設へ / 沖縄〈3/8 毎日新聞〉

<http://mainichi.jp/articles/20160308/rky/00m/040/003000c>

◆水浄化設備 オゾン水で省エネ、小型化 三菱電機〈3/8 神戸新聞〉

<https://www.kobe-np.co.jp/news/keizai/201603/0008873491.shtml>

◆与一くんのキャラマンホール寄贈 大田原市、道の駅で展示〈3/5 下野新聞〉

<http://www.shimotsuke.co.jp/news/tochigi/top/news/20160305/2254315>

◆〈5年目の3・11埼玉〉（中）広がる再生エネ選択 脱原発の動きやまず〈3/4 東京新聞〉

<http://www.tokyo->

[np.co.jp/article/saitama/list/201603/CK2016030402000192.html](http://www.tokyo-np.co.jp/article/saitama/list/201603/CK2016030402000192.html)

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○ニュースレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20151030/>
